

学校だより

しらかわ



飯豊町立添川小学校

2020.12.2

第15号

いきいき なかよく ほこりを持って

今年も地道に授業づくりに取り組む

下の2年算数の研究授業は、「お菓子の箱が3箱あります。1つの箱にお菓子が5こずつ入っています。お菓子は全部で何こありますか。」という問題について、式が 3×5 か 5×3 か、考えよう、という授業です。「めあて」を考え、「見通し」を持ち、「一人学び」を行い、「とも学び」を行い、「まとめ」をして、練習問題に取り組む。これが、添川小学校で研究している授業の進め方です。

3年国語の研究授業は、国語の説明文「すがたをかえる大豆」の読み取りの学習を生かし、自分で調べた食材について内容を整理して「はじめ」「中」「終わり」という組み立てで説明文を書くという学習です。この日は、「中」の下書きを友達と読み合ってよりよい文章にする時間。子ども達は、じっくりと友達の書いた説明文を読み、付箋紙にコメントを書き、さらに直接アドバイスし合って、よりよい説明文づくりに取り組んでいました。この学び合いこそ、添川小の「とも学び」です。

6年算数の研究授業は、「資料の調べ方」の学習です。量的なデータをわかりやすく整理したり、特徴的な値を調べたりする学習で、今回の新しい学習指導要領により中学1年から小学6年に移行した単元です。「ドットプロット」「度数分布表」「ヒストグラム」などを学び、統計的な力を伸ばします。この単元は、ICTが有効に活用できる時間。子ども達の机には教科書とノートだけでなく、一人一人がタブレットを使い、「とも学び」に取り組んでいます。

全学年、コロナ禍でも地道に成果をあげた一年でした。「とも学び」といえば、添川小ブランドです！



1年 算数授業



2年 算数授業



3年 国語授業



4年生 算数授業



5年 算数授業



6年 算数授業

<ミニコラム> 子どもの心とことばを育てるために (その9)

思いやりはどうやったら育つのか

思いやりのある人というのは、もっとも人間らしい人間といえるかもしれません。だれもが願うことですが、子どもの心に、思いやりの気持ちはほうっておいても育つわけではないのです。私は思うのですが、これは、だれかがだれかを思いやっている姿を、日ごろからたくさんみる必要があるのです。たとえば、親切な子に育ててほしいと思うなら、親切な人をたくさんみながら育てなければならぬ、そうしなければ子どもの心のなかに親切というものは育たないのです。(中略)

近年、勉強、スポーツ、稽古事という知識や技術、あるいは技能的なものは、お金さえだせば教えてくれるところはいくらでもあるのです。学習塾、スポーツクラブ、音楽教室、絵画教室などたくさんあります。ところが、思いやりというような人間らしい感情だけは、だれも、どこでも、育ててくれないものなのです。(中略)

思いやりという感情は、どういう感情なのでしょう。人の気持ちに共感する感情であるといってもいいかもしれません。(中略)

人を愛するということでは、親の子どもにたいする愛情が、人間社会ではいちばん高度な感情だといわれています。子どもの喜びを自分の喜びにすることができる、子どもの悲しみを自分の悲しみにすることができる、きっと、これは親だから豊かにできるのでしょうね。友達などの場合には、なかなかできにくいことなのかもしれません。

現実には、私たちは喜んでいる人のように喜べないし、悲しんでいる人のように悲しめないというところがあると思います。けれども、それにちかづく感情が思いやりなのです。親友とか本当の友達の場合には、それができる、それができるのが本当の友人だともいえます。

文献：『子どもへのまなざし』、佐々木正美著、福音館書店 → 日本の自閉症療育指導の第一人者が書いた温かいエッセイです。添川小学校の子ども達によく育てている「思いやりの心」、ますます温かく育てていきたいですね。

12月の予定

1	火	ALT(3・5・6年) 保護者面談 尿検査(二次)	11	金		21	月	清掃週間(～25日)
2	水	保護者面談	12	土		22	火	ALT(4・5・6年)
3	木	ALT(中)	13	日		23	水	眼科検診
4	金		14	月	身体測定	24	木	ALT(5年)
5	土		15	火	ALT(4・5・6年) 委員会活動	25	金	二学期終業式
6	日	中学校制服採寸	16	水		26	土	冬季休業(～1/6)
7	月	学校集金引落日	17	木	ALT(6年)	27	日	
8	火	ALT(3・5・6年)	18	金		28	月	閉庁(～1/4)
9	水	ALT(中高)	19	土	添川読書の日	29	火	
10	木	ALT(6年)	20	日		30	水	
						31	木	

